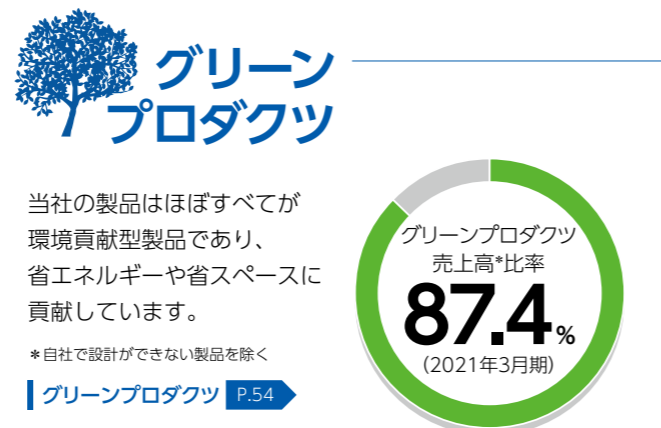
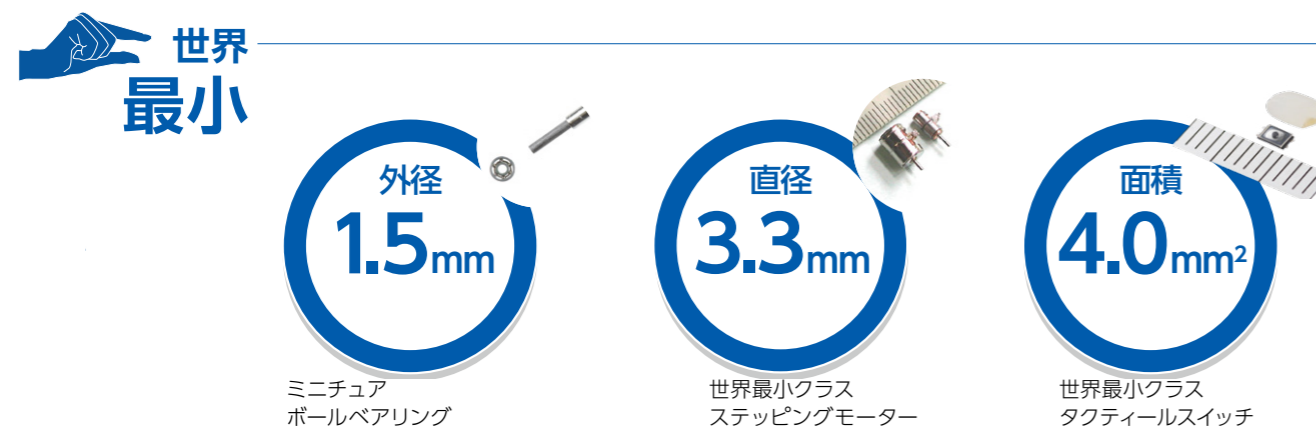
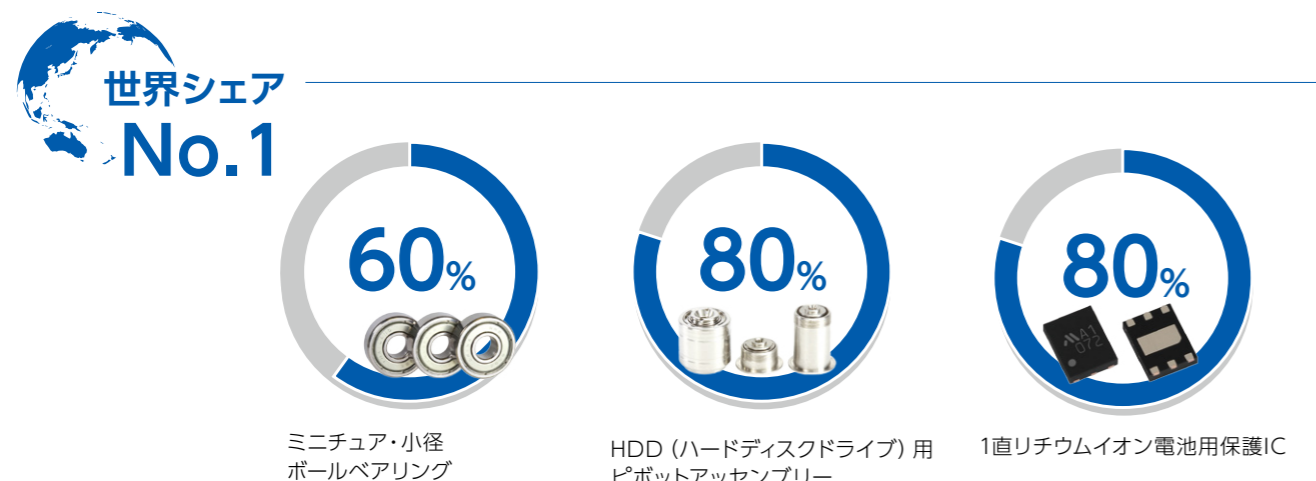


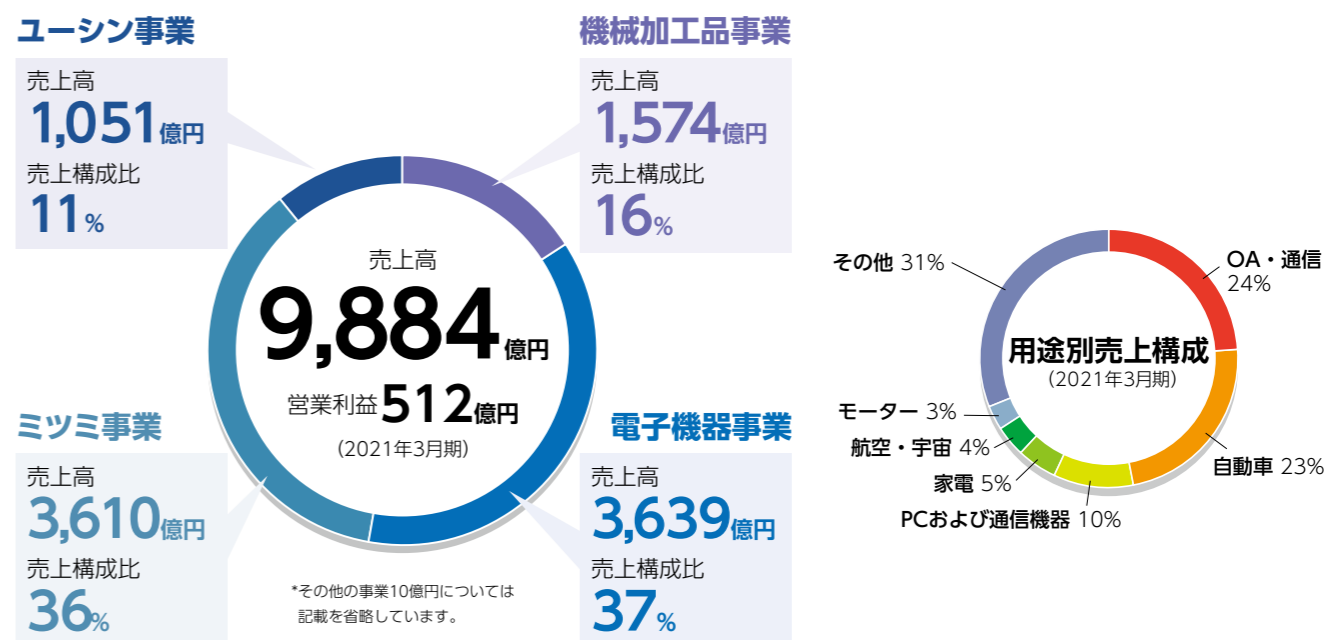
2. ミネベアミツミの今

超精密機械加工技術を核に、 事業・生産・人の多様性で リスクにぶれず強みを発揮

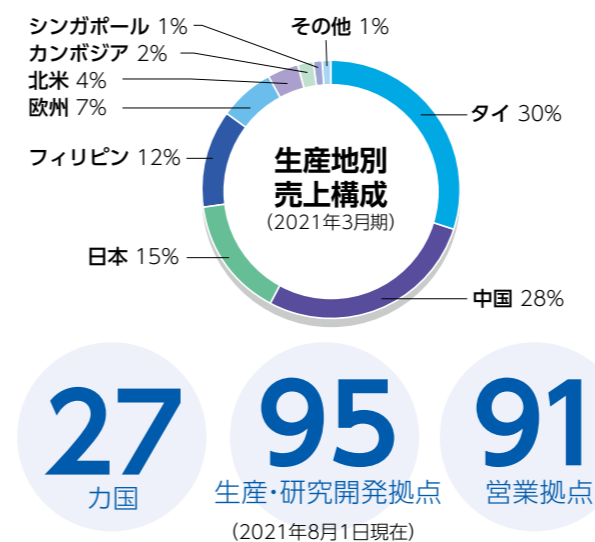


ミネベアミツミは、外径22mm以下のミニチュア・小径ボールベアリングにおいて、世界で60%のトップシェアを誇ります。さらに、ベアリングで培った超精密機械加工技術、大量生産技術をさまざまな分野に応用し、世界シェアNo.1、世界最小・最薄製品を生み出しています。また、自動車、航空機からスマートフォン、医療機器やインフラをも含む効果的な製品ミックスと、日・米・欧・アジアに広がるグローバルな生産拠点展開による相互補完体制により、優れたリスク分散体制を備えるとともに、幅広い人材がシナジーを創出しています。事業・生産・人の多様性が強みの源泉となっています。

事業
多角的な事業ポートフォリオにより、2021年3月期の売上高は創業以来の過去最高を更新しました。



生産
生産のグローバル体制を構築し、為替、災害、地政学的なリスクを低減しています。



人
海外従業員は約9割を占め、グローバルな拠点で多様な人材が活躍しています。

